資料8　性能試験の項目及び手法

<table>
<tr><th></th><th>調査の対象となる要因</th><th>調査項目</th><th>調査方法</th><th>調査時期･頻度</th><th>調査地点</th></tr>
<tr><td rowspan="4">大気</td><td rowspan="9">ばい煙の排出</td><td>ダイオキシン類</td><td>「ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル」（平成13年8月環境省）による</td><td rowspan="4">着工前及び竣工時(注)
７日間</td><td rowspan="4">敷地境界の
１地点</td></tr>
<tr><td>二酸化硫黄
浮遊粒子状物質</td><td>「大気の汚染に係る環境基準について」（昭和48年5月環境庁告示第25号）による</td></tr>
<tr><td>窒素酸化物</td><td>「二酸化窒素に係る環境基準について」（昭和53年7月環境庁告示第38号）による</td></tr>
<tr><td>塩化水素</td><td>「大気汚染物質測定法指針」（昭和62年環境庁）による</td></tr>
<tr><td rowspan="5">排ガス</td><td>ダイオキシン類</td><td>ダイオキシン類対策特別措置法施行規則（平成11年総理府令第67号）により測定</td><td rowspan="5">竣工時(注)及び年２回</td><td rowspan="5">各排気筒出口</td></tr>
<tr><td>ばいじん</td><td rowspan="4">大気汚染防止法施行規則（昭和46年厚生省・通商産業省令第1号）により測定</td></tr>
<tr><td>硫黄酸化物</td></tr>
<tr><td>窒素酸化物</td></tr>
<tr><td>塩化水素</td></tr>
<tr><td rowspan="2">悪臭</td><td rowspan="2">施設からの
悪臭の漏洩</td><td>臭気指数</td><td>「臭気指数及び臭気排出強度の算定の方法」（平成7年9月環境省告示第63号）による</td><td rowspan="2">着工前、竣工時(注)及び
年１回(夏季)</td><td rowspan="2">敷地境界の
１地点</td></tr>
<tr><td>特定悪臭物質
(22物質)</td><td>「特定悪臭物質の測定の方法」（昭和47年5月環境省告示第9号）による</td></tr>
<tr><td>騒音</td><td>機械等の稼働</td><td>騒音</td><td>JIS Z 8731「環境騒音の表示・測定方法」に基づき測定</td><td>着工前、竣工時及び年１回
(平日施設稼動時)</td><td>敷地境界の
１地点</td></tr>
<tr><td>振動</td><td>機械等の稼働</td><td>振動</td><td>JIS Z 8735「振動レベル測定方法」に基づき測定</td><td>着工前、竣工時及び年１回
(平日施設稼動時)</td><td>敷地境界の
１地点</td></tr>
</table>

※ その他、関係機関と協議のうえ、必要に応じて必要な項目を実施すること。

※(注)における竣工時検査は、引渡し日の2週間以内に実施すること。

※上記項目及び手法に加え、「大気規制のあらまし（岡山県）」、「悪臭規制のあらまし（岡山県）」及び「騒音・振動規制のあらまし（岡山県）」において定められた基準を順守すること。